

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	文化人権推進課担当課長	青木 達哉
経企-19 男女共同参画推進事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	文化人権推進課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	人権	施策の方針
			人権施策の充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	固定的性別役割分担意識を見直し、あらゆる分野に男女が対等に参画することができる男女共同参画を推進するため。
効果	あらゆる分野に男女が対等に参画することができる男女共同参画社会を形成する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・「かまくら21男女共同参画プラン」を推進する啓発事業を行った。 ・男女共同参画推進条例に沿って男女共同参画行政を推進した。 ・面接・電話による女性相談業務を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	17,689人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	3,467	3,618	当初予算(千円)	4,289			
	国県支出金	665	665	国県支出金	665			
	地方債			地方債				
	その他	67	35	その他	102			
	一般財源	2,735	2,918	一般財源	3,522			
事業運営	人員配置数	1.0	1.0	人員配置数	1.0			
	人件費(千円)	7,589	7,597	人件費(千円)	7,766			
	総事業費(千円)	11,056	11,215	総事業費(千円)	12,055			
	市民1人当りの経費(円)	62	63	市民1人当りの経費(円)	681			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー
		かまくら男女共同参画市民ネットワーク「アンサンプル21」

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	現在の事業内容、予算規模は適正と考えられることから、現状維持とする。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	引き続き、男女共同参画社会実現のための啓発事業を実施するとともに、審議会等委員における男女比の均衡に努める。男女共同参画市民ネットワークアンサンプル21の運営委員が減少、高齢化しているため、新たな人材や若い世代の加入を進めることが必要である。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 審議会等における女性委員の比等の向上を図ること。 市民・事業者に対して、男女共同参画社会の理念をさらに周知すること。 	
課題解決のために行った平成27年度の取組	講座等の開催により、市民に男女共同参画社会実現のための啓発を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	女性委員の登用推進要綱で定めている「男女いずれか一方の数が、総数の10分の4未満にならないこと」とする目標の達成率は28.2%にとどまっているため、目標達成率向上のため、より効果的な手法を検討する必要がある。また、男性に対する啓発にも取り組む必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	審議会等の女性委員割合								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	三浦市	
他市実績	目標:40%	目標:42%	目標:40%	目標:40%	目標:40%	目標:30%	目標:40%	目標:30%	
	達成率:27.3%	達成率:41.0%	達成率:27.6%	達成率:28.0%	達成率:28.0%	達成率:23.3%	達成率:30.9%	達成率:27.9%	
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---